



第6回 キンボールスポーツワールドカップ 2011

【日程】2011年10月25日(火)～29日(土)

【場所】フランス・ナント市

【部門】男子、女子

【結果】男子		女子	
優勝	カナダ	優勝	カナダ
準優勝	日本	準優勝	日本
3位	フランス	3位	スイス
4位	ベルギー	4位	フランス
5位	スペイン	5位	ベルギー
6位	デンマーク	6位	スペイン
7位	スイス	7位	デンマーク
8位	ドイツ		

土壇場での精神力と技術が今後の課題



目標にしていた金メダルがとれず、銀メダルに終わりました。第3回ベルギー大会、第4回スペイン大会でもヘッドコーチとして参加し、銀メダルを獲得しましたが、同じ成績でもベルギー大会の時は嬉しく思い、スペイン大会の時は安堵し、そして今回はこれといった感情がわきませんでした。今大会はコーチとしての自分の力量が試される大会だと位置づけていました

ので、目標に届かなかったことでヘッドコーチとしての責任を感じたからです。

今回は約1年かけて選手の指導にあたることができました。合宿などで離れているプレーヤー同士と一緒に練習をする機会も多く持て、これまでよりも私の指導や考えが選手全員に伝わったと思いますし、集まることで各々が他のプレーヤーのことを理解し、チームワークもよくなったように思います。

では、なぜ銀メダルに終わったのか。日本代表のプレーヤーは確かに国内ではトップクラスの選手です。ただ、体力やパワーの面でカナダのプレーヤーに劣ることは確かです。それを俊敏性や作戦でカバーしなければならぬのですが、練習ではできていても本番でできないことが多々ありました。そうなると焦って精神的にも追い詰められてミスをしてしまう。そこからいかに立て直していくか、これが今後の課題だと思います。

私自身は今後ジュニアの育成に力を入れたいと考えています。カナダやベルギーなどでは小学生からキンボールスポーツを始め、それを大人になるまで続けていける環境があると聞いています。今の日本の現状では難しいことかもしれませんが、ジュニアからキンボールスポーツに親しみ、このスポーツの特性を理解し、技術や戦術にたけたプレーヤーを年月をかけて育てていきたいのです。将来の日本代表選手をこの手で作り出すために、今後自分の持っている知識や技術をジュニアのメンバーに与えていこうと思っています。

女子チームヘッドコーチ 入江 信行

歴史は変えられなかったが、頂上は近い



今回は銀メダル。ただ、手ごたえはありました。成績は同じでも、飛躍できたように思います。

世界のディフェンスの主流は、ヒットの軌道が固定されるよう1人もしくは2人のディフェンダーがボールの近くに位置するクローズド・ディフェンスです。これをかわすには、素早い何回かの移動とその際にできた相手のディフェンスの穴を狙った

ヒットです。これを繰り返し練習してきました。

だれでも大きな舞台での試合は緊張し、自分たちの持っている力が出せないものです。予選では選手に思いっきり楽しむように、失敗を恐れずにぶつかっていくように指示しました。また、練習してきた全てを予選で出す必要はないことも伝えました。これは今までの苦い経験から、予選で自分たちの技術を全て出し切ってしまうと決勝ではそれが通用しなくなることを知っていたからです。また、私は予選でレフリーの癖を観察しました。レフリーも人間です。人によって反則になるもの、ならないものがあります。これを見極めるのがヘッドコーチの務めの一つであると思います。

決勝戦では当然カナダと戦いましたが、初めて2ピリオドを獲得しました。あと少しのところまで負けた。その原因は「守りの気持ち」にあったように思います。ゲームの流れが分っていれば、このまま同じことをしていても負けるのは予想できます。それなのに思いきって勝負に出ることができなかった。確かに言うは易し、行うは難しです。ただ、これがないと体格とパワーに勝るチームに勝てません。

今回はペアを作り、4人ずつの3チーム編成にしました。試合に出場できるのは8人なので、例えばAチーム4人とBチーム4人でチーム単位で交代し、戦いました。ペア単位で組み合わせを考えると、6種類のチームができることになり、戦術や戦い方も同じ数だけあることになります。今後はこのやり方で、最後まで相手に読まれない戦術や作戦をもって世界に挑みたいと思います。

男子チームヘッドコーチ 賀数 岳海

ワールドカップに日本選手団を派遣するにあたり、下記の団体や個人の方から寄付をいただきました。ご支援ありがとうございました。

宮城県キンボールスポーツ連盟、堀ノ内キンボールスポーツクラブ(東京都)、大阪府キンボールスポーツ連盟、千葉県キンボールスポーツ連盟、船橋市キンボール連盟(千葉県)、パラダイス東京、鳥取県キンボールスポーツ連盟、福岡県キンボール連盟、札幌キンボールスポーツ協会(北海道)、三秀印刷工業有限公司 小林秀達(東京都)、新潟県キンボールスポーツ連盟、三重県伊勢キンボール、さんさんキンボール四日市(三重県)、京都府キンボールスポーツ連盟、東京都キンボールスポーツ連盟、岐阜県キンボール連盟、荒川区キンボールスポーツ連盟(東京都)、きんぼーるクラブ岐阜、稲沢KIN-BALLクラブ(愛知県)、長崎県キンボールスポーツ連盟ムサシ体育教室、愛知県キンボールスポーツ連盟、利府町キンボール協会(宮城県)、仙台キンボール愛好会(宮城県)、沖縄県キンボール連盟、タイムスじょうとうさ〜(沖縄県)、百瀬修至(千葉県)、木村貞

樹(滋賀県)、千原健右(岐阜県)、伊東まさ(岩手県)、横山匠(岐阜県)、東克彦(石川県)、酒井英登(富山県)、鈴木ゆみ江(東京都)、濱田順子(兵庫県)、今泉良正(宮城県)、畠中亜由美(宮城県)、石川一美(宮城県)、太田敏勝(沖縄県)、伊良皆宜俊(沖縄県)、内間実(沖縄県)、宇江城卓(沖縄県)、吉山枝美子(沖縄県)、名嘉信二(沖縄県)、堀川江梨子(沖縄県)、松田吉貞(沖縄県)、古堅多嘉子(沖縄県)、與座正夫(沖縄県)、名城のり子(沖縄県)、儀間真二(沖縄県)、岸本麗子(沖縄県)、松本てい子(沖縄県)、佐久川洋子(沖縄県)、仲吉和美(沖縄県)、堀川恭登(沖縄県)、大湾芳昭(沖縄県)、栗栖香代子(沖縄県)、島尻香雄(沖縄県)、仲嶺真春(沖縄県)、伊波佳枝(沖縄県)、今田道子(沖縄県)、金城永枝(沖縄県)、仲村ミヨ子(沖縄県)、匿名2人(順不同・敬称略)